

社会福祉法人多摩市社会福祉協議会

ボランティア活動等振興助成金申請書

受付印

社会福祉法人  
多摩市社会福祉協議会  
会長

記入見本

殿

下記の通り助成金の申請をいたします。

令和 〇 年 〇 月 〇 日

ふりがな 団体名	たまぼらかい 多摩ボラ会		
代表者 (自署名)	ふりがな 氏名	たま 多摩 たまお	
	住所	〒206-0000 多摩市〇〇 〇-〇〇-101	
	Tel	Fax	E-Mail
連絡 責任者	ふりがな 氏名	たま 多摩 はな子	
	住所	〒206-0000 多摩市 △ △ △-△-△	
	Tel	Fax	E-Mail
設立年月	平成5年4月 (西暦 1993 年)	多摩ボランティア・市民活動支 援センター登録年月日	平成5年9月 (西暦 1993 年)
<p>申請助成対象事業 (該当する項目に一つだけ✓点をお付けください)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ボランティア活動等の質向上を図るために必要な事業</p> <p><input type="checkbox"/> 広く市民を対象としてボランティア活動等の普及及び啓発を行う事業</p> <p><input type="checkbox"/> 社会的・地域的課題解決のために行い、効果が期待できる事業</p> <p><input type="checkbox"/> 設立した年度又はその翌年度に登録団体となったものが、これから継続して行おうとするボランティア活動等を目的とした事業</p> <p><input type="checkbox"/> その他会長が必要と認める事業</p>			
申請内容	申請内容	○ 例)新人養成傾聴テクニク講座 × 例)新人養成講座研修講座	
	申請の目的・理由	養成講座では足りない技術を、活動の中で講師を招いて講座を開催したいため。講師の謝礼金として。	
	期待される効果	新人技術の向上。メンバーの活動の幅が広がる。メンバー間の技術が統一される等が期待される。	
	実施場所 (事業や研修等実施の場合)	多摩ボラセン 活動室①	
実施日・期間	令和7年4月1日 (火) ~ 令和7年6月17日 (火) 予定 (延べ日数 3日)		
対象者・定員	傾聴に興味のある方・20人		
講師・指導者	周知方法 (事業実施の場合) 当団体の会報誌、活動日での告知、チラシ作成 協力者・団体 〇〇大学 多摩ボラサークル		
	ない場合は、なしと記入してください。 〇〇大学教授 多摩 ボラ子氏		



事業名をみただけでどのような講座か分かる名称

今回の助成金も見込みで明記してください。

当該年度の団体の予算概要	収入見込		支出見込	
	項目	金額	項目	金額
	会費 年 円× 名	60,000円	運営費	40,000円
	助成金・補助金	20,000円	通信運搬費	15,000円
	収益金（バザー等）	20,000円	消耗品費	15,000円
	その他	20,000円	印刷製本費	15,000円
	前年度繰り越し金	5,000円	諸謝金	20,000円
	収入見込と支出見込は同額です。		会場費	10,000円
	合計	125,000円	合計	125,000円

助成対象事業経費（予算書）	収入見込		支出見込		助成金充当額	
	項目	金額	項目	金額		
	ボランティア活動等振興助成金	20,000円	①備品購入費	円	仮の金額を割り振ってご記入下さい	
	参加費	20,000円	②通信運搬費	8,000円		
		円	③印刷製本費	5,000円		5,000円
		円	④諸謝金	20,000円		15,000円
		円	⑤消耗品費	4,000円		円
		円	⑥交通費	円		円
		円	⑦賃借費及び会議費	3,000円		円
	今回の事業でかかる費用のみ記入してください			円	円	
				円		
				円		
				円		
				円		
	収入見込と支出見込は同額です。			円		
	合計	40,000円	合計	40,000円	20,000円	

他機関からの助成等	1	助成団体名 なし	2	助成団体名 なし
		金額		金額
		助成の名称 ない場合は、なしと記入してください。		助成の名称
◆当該事業に関する助成回数（今回分を含む）（ 3 回目）				

★添付書類

- 計画書
- 事業に関する広報紙・チラシなど内容が分かる書類
- 講師の氏名、略歴など分かる書類（講師依頼をする場合）
- カタログもしくは見積書（備品購入等する場合）
- その他会長が必要と認める書類（指示があった場合）

助成金申請額
20,000 円